

協働・共感で響きあう
まちづくりをLEADする
京丹後市商工会

1
Vol.86

Kyotango City Society of Commerce & Industry

京丹後市商工会 〒627-0012 京都府京丹後市峰山町杉谷836-1

●TEL.0772-62-0342 ●FAX.0772-62-3553

●URL: http://kyotango.kyoto-fsci.or.jp



京丹後市 商工会だより

年頭挨拶 会員と共に歩み、 未来を切り拓く商工会へ



京丹後市商工会
会長 沖田 康彦

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、ご家族お揃いでお健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年中は、商工会の事業運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。本年も相変わります。宜しくご支援下さいますようお願い申し上げます。

さて昨年の経済情勢は、政府の経済施策が一定の成果を挙げつつ

あるものの、まだまだ不十分途半ばの状況にあり、私たちの地域においては、その経済的な恩恵に預かる部分が少ないばかりか、増税による消費マインドの低下に加え、急激な円安に伴うエネルギーや原材料等の高騰、更には人材・労働力不足が一段と深刻化し、相も変わらず厳しい1年で推移したように思われます。

こうした中であつて、本会では、京丹後市市制10周年の節目を迎えたことにあたり、何とか地域全体に「元氣を取り戻したい」との思いから、行政と一体となつて「大相撲京丹後場所」の開催などの記

念事業に積極的に取り組んでまいりました。
お陰を持ちまして事業は成功裡に終了し、今後の地域活性化に向けた弾みの機会と心得たことは大きな成果であつたと振り返るところであります。

また一方で、企業巡回や中小企業応援隊事業などを通して会員事業所への支援を更に強め、個々の企業の成長を促してまいりました。

しかし反面、廃業などへの歯止めをかけることはできず、地域経済の縮小は依然最大の課題として取り残されたままでもあります。今後ともニーズに即した質の高い経営支援に努め、持てる渾身の力で未来を切り拓く必要性を強く感じているところであります。会員の皆様の一層のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員の皆様にとつてこの1年が幸多き年でありますよう祈念申し上げ、年頭にあたり所感の一端を申し上げてご挨拶いたします。

京都から 真の地方創生の実現を



京都府知事 山田 啓二

府民の皆さま、あけましておめでとうございます。

昨年の春、多くの皆さまからご信任を賜り、府政のかじ取りを引き続き担わせていただくことになりました。皆さまからいただいた期待を胸に、全力を尽くして京都府政を推進してまいりますので、府政に対するお力添えをよろしくお願い申し上げます。

社会は大きな転換期に
昨年は、未来に向かつての課題が明確になった年でした。「平成26年8月豪雨」をはじめ、気候変動の影響により京都は3年連続の

甚大な災害に見舞われました。改めて被害を受けられた皆さまにお見舞いを申し上げます。府は、一日も早い復旧と将来にわたつての安全確保対策に、国・市町村と連携し全力を挙げて取り組んでいるところでありますが、「経験したことのない」や「史上最大」という表現が毎回のようになり返される現状を見ると、もう一段階上の根本的な防災対策が大きな課題になっていると思ひます。

また昨年、私が会長を務める全国知事会で「少子化非常事態宣言」の決議を行いました。地方消滅とまで言われる少子化の問題も高齢化の進展と併せて一刻の猶予もならない状況にあり、婚活から出産、子育て、雇用問題まで、幅広い分野で抜本的な対策を講じなければなりません。

さらに、東京一極集中の是正や中小企業・農林水産業の振興、環境・エネルギー問題など、今、日本社会は大きな転換期にきており、これまでの対応では解決できない課題を多く抱えています。従来の制度や政策を大きく超えた発想やスピード感をもった新たな施策により「新しい安心」を創出していくことが必要です。

大交流時代の実現へ

ただ、一方で京都の観光客数は大幅な回復を見せ、植物園は近年最高の入園者数を記録し、「海の京都」観光圏に認定された府北部5市2町で開催された「海フェスタ京都」では140万人を超える方々にご来場いただきました。京都府立医科大学、京都府立大学及び京都工芸繊維大学の3大学による全国初の教養教育共同化施設が完成し、豊かな人材育成・交流拠点として活動を始め、学研地域にも企業の立地が相次ぎ、「けいはんなオーブナイノベーションセンター(KICK)」(旧「私

のしごと館」も動き始めました。さらに今年は、悲願であった京都縦貫自動車道が全線開通し、高速道路の整備が大きな節目を迎えます。また、京都舞鶴港の整備やJR奈良線の複線化事業など、京都がこれまで取り組んできた基盤整備が大きな成果を上げつつあります。これらの整備された交流基盤の上に、「海の京都」、「森の京都」、「お茶の京都」や15の「みやこ構想」の花を咲かせ、文化・スポーツ、学術・研究、産業などあらゆる分野で「新たな交流」を進める「世界の交流首都・京都」が姿を現しつつあります。とりわけ今年は、本阿弥光悦が鷹峯の地で光悦村を開いてから400年の節目の年。オール京都の力を結集した「琳派400年記念祭」で、着物や工芸品など伝統産業の復興を目指すとともに、「PARASOPHIA」京都国際現代芸術祭2015」と併せて京都の文化新時代を築き上げていきます。

真の地方創生を目指して

これまでの安心を超える「新たな安心」の創出、北から南まで京都の資源と魅力を活かした「新たな交流」により、府民の皆さまと力を合わせて京都の未来を切り開いていきたいと思ひます。「少子化対策」、「東京一極集中の是正」、「地域活性化」という地方創生を進めるためにも、京都から安心と交流をつくり出し、お互いが支え合う地域社会を築いていく。京都には、それを可能にする力があります。今こそ、私たちの持つ「京都力」を集結し、真の「地方創生」をつくり上げていきましょう。

この一年の、皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

ささえあい、たすけあい、あたえあい、 笑顔と喜びが広がり続ける 和のちから輝くまちへ



京丹後市長 中山 泰

あけましておめでとうございます。

京丹後市商工会会員の皆様をはじめ、市民の皆様には、平成27年の新春を健やかに迎えのことと心よりお喜び申し上げます。

京丹後市商工会におかれましては、きめ細かな経営支援活動をはじめ、各種研修・経営セミナーや地域活性化イベントの実施、さらに精力的な各部会活動など、地域経済・産業の発展に多大なるご貢献をいただいております。改めて感謝申し上げます。

昨年は、京丹後市市制施行10周

年の節目を迎え、市全域フィールドミュージアム、商工会の皆様方に大変お世話になった大相撲京丹後場所や、京丹後花月などの記念事業の実施のほか、「京丹後地域活性化」地方創生プロジェクトが国により採択され、先端的大学と連携した新たな絹・シルク産業の創造、若者が集う新しい「京丹後市夢まち創り大学」の創設など、本市の将来の本格的・構造的な発展への核となる諸事業が着手された年でありました。このほか例をあげれば、各種の新経済戦略プロジェクト推進、「海の京都」事業の全国的観光圏構想としての認定・事業の促進、KTR再生への運営会社の決定と改革、グリーン経済のための木材チップ工場や市

民太陽光発電所の創設、コミュニティビジネス条例の制定・事業開始、名古屋圏との交流関連事業など、全てを掲げることができませんでした。まちづくりの多くの分野で、これからの時代をリードするにふさわしい発展・繁栄のための基礎となる諸取組みを、国、府、本市内外の関係機関、職員、何より市民の皆さんとともに全力で推進してきました。全ての皆さんに心から感謝を申し上げます。

いよいよ本年春には、京都縦貫自動車道が全線開通し、丹後と京都、名阪神を結ぶ交通アクセスが飛躍的に向上する「北近畿新時代」が到来します。この「天の時」を正確にとらえ、大都市圏など市域外の住民や企業・関係機関との大交流を永く築いていくため、これまでから、まちづくりの各分野における制度的・社会的な宝となる魅力づくりに万般に取り組み、京丹後の「地の利」を本市をあげて築き続け、今後ともこのことが大事なことというまでもありません。